

プレスリリース

各 位

平成 29 年 9 月 29 日
一般社団法人 日本船舶電装協会

九州地区で「ブロック会議・技術者研修会」を実施

一般社団法人日本船舶電装協会（会長：柏原 健二）は、全国各地の船舶電装協議会の協力を得て「ブロック会議・技術者研修会」を実施しているが、9月26日（火）に福岡市ヒルトン福岡シーホークで九州地区の同会議・研修会を実施しました。

この事業は、公益財団法人日本財団の助成事業として行っているもので、船舶電気装備工事に携わる当会会員企業にとって船舶安全法等関係法規を十分に理解しておくことが、船舶の適正な電装設計、工事を行う上で極めて重要であることから、国土交通省及び日本小型船舶検査機構のご協力を得て、

- ① 船舶検査法令等の周知及び情報収集を主な目的とした「ブロック会議」及び
- ② 「技術者研修会」の2部構成で、毎年全国の11ヶ所で開催しているものです。

ブロック会議には九州運輸局から辻村一郎海上安全環境部長及び坂本真二首席海事技術専門官、日本小型船舶検査機構福岡支部須藤秀直支部長の出席をいただき、船舶安全に関する法規改正などについて説明がありました。

また、今年度の技術者研修会のテーマは「電装作業安全衛生講習」で、株式会社重松製作所営業本部今川輝男企画部長を講師に招いて、電装作業者が現場で被災することのないように作業心得、注意事項、労働災害防止対策等についての講習を行っています。

○平成 29 年 9 月 26 日（火） 福岡県福岡市 ヒルトン福岡シーホーク （参加者：27 名）

次回のブロック会議・技術者研修会は12月に関東地区で行う予定です。

以上



ブロック会議



技術者研修会 一電装作業安全衛生講習一